



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2023
June

2023年6月



Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 | 1. 今月のトピックス
- 02 | 2. 各プロジェクトからのお知らせ
 - 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 03 | 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

リスク解析戦略研究センターでは今年度も7月末頃に、リスク解析戦略研究センターシンポジウム及びリスク研究ネットワーク総会の開催を予定しております。詳細はニューズレター7月号に掲載予定です。

どうぞよろしくお願ひいたします。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 5月26日 統計数理研究所オープンハウス開催に合わせて、公開講演会を実施しました。ファイナンスリスクの歴史について山下智志教授が講演した後、現在の状況と今後の課題について、アカデミックからは一橋大学の中川秀敏教授、実務家からは日銀金融研究所の副島豊所長にご講演いただきました。本公開講演会はオンラインでの開催で、386名の参加者がありました。

《プログラム》

「金融革命から半世紀 一学術研究と実務応用の振り返りと課題一」

13:00 ~ 13:05 開会あいさつ

椿 広計 (統計数理研究所長)

13:05 ~ 13:40 講演 1

金融工学・数理ファイナンスと金融政策のこれまで

山下 智志 (統計数理研究所副所長、
リスク解析戦略研究センター副センター長)

13:40 ~ 14:15 講演 2

アカデミズムの現状とこれから

中川 秀敏 (一橋大学 経営管理研究科 経営管理専攻 教授)

14:15 ~ 14:50 講演 3

実務的課題とデータサイエンスのこれから

副島 豊 (日本銀行金融研究所長)

14:50 ~ 15:00 質疑応答

司会: 南 和宏 (統計数理研究所副所長)

- 8月18-19日 第2回目となるJAFEE (日本金融・証券計量・工学学会) - コロンビア大学 -ISM のシンポジウムを開催する予定です。大規模な集会になるため、会場は都心を想定しています。主に海外から講演者を招聘する予定で、ハイブリットでの開催を検討中です。

(所内責任者: 鎌谷 研吾 教授 山下 智志 教授)

- 今年度 第10回となる金融シンポジウムの開催を計画しています。

(所内責任者: 山下 智志 教授)

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムウェブサイトにて、1月に開催した「公的統計マイクロデータのためのチュートリアル・講習会 (オンライン講義形式回)」の動画 (3 講演) を公開しました。是非、ご視聴下さい。

<http://jmodc.org/videos/index.php>

(所内責任者: 南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 8月20-25日 早稲田大学で開催される「ICIAM 2023 TOKYO」でミニシンポジウム「極値理論と統計解析」を開催予定です。

<https://www2.jsiam.org/iciam2023>

(オーガナイザー: 志村 隆彰 准教授)

- 9月中旬 客員教員の吉羽要直教授 (都立大学) によるコンピュータの研究集会在共同研究として採択されました。9月に予定している共同研究集会に向けて準備を始めています。

(オーガナイザー: 吉羽 要直 客員教授・栗木 哲 教授)

- 10月6-7日 共同研究集会「極値理論の工学への応用」を開催する予定です。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)

- 共同研究レポート 462「極値理論の工学への応用 (20)」及び、共同研究レポート 463「無限分解

可能過程に関連する諸問題 (27)」が統数研ホームページの研究成果に掲載されました。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)

- 来年3月共同研究集会「Recent developments in statistical model selection」の開催を予定しています。

(所内責任者: 二宮 嘉行 教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 例年通りISMシンポジウムの開催の予定で、開催時期等、詳細について計画中です。

(所内責任者: 金藤 浩司 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 4月22日-5月11日 庄 建倉教授がニュージーランド・オタゴ大学を訪問し、「スロースリップ」の共同研究打合せを行いました。

- 5月24-25日 千葉大学で開催された「第7回国際ワークショップ「地震準備プロセス」: 観測、検証、モデリング、予測 (the 7th International Workshop on Earthquake Preparation Process: Observation, Validation, Modeling, Forecasting)」にて、庄 建倉 教授が講演を行いました。

<http://www.earth.s.chiba-u.ac.jp/webuser/hattori/iwep7/>

- 6月7-10日 ギリシャ・テッサロニキで開催されるIWAP2023 (International Workshop on Applied Probability 2023) で invited session 「Statistical Seismology」を企画しています。

<https://10times.com/e11k-s7p1-kxp2>

(所内責任者: 庄 建倉 教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 6月7-8日 ベトナム森林調査計画研究所にて、ワークショップ「Statistical Analysis with R Software for Forestry Research 2023」を開催し

ます。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

- 8月23-24日 インドネシアでのワークショップ開催を予定しています。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

- 8月30-9月1日 韓国にて日台韓三か国国際シンポジウムの開催を予定しています。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 3月17日 公開シンポジウム「COVID-19とデータ科学」を実施しました。123名の登録があり、87名がオンライン参加、その他の人は後日配布の動画視聴者となりました。活発な議論があり盛況でした。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

- 4月20日 Paula Moraga 先生 (KAUST・キングアブダビ科学技術大学) を統数研に招聘して講演及びセミナーを対面で実施しました。計16名の参加があり、空間統計学とRによるデータ解析に関する講義がありました。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

- COVID19の研究グループで応募していた戦略的研究プロジェクトが、情報・システム研究機構の調査研究に採択されました。また、昨年度に調査研究となっていた関連の別課題は、無事本格研究へと進めることができました。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

4. センター事務局からのお知らせ

- 5月のリスクセンター運営会議の議題
 - ・ リスクセンター PD の募集と採用について
 - ・ 今年度予算について
 - ・ ホームページおよびパンフレット改定について
 - ・ リスクセンターシンポジウム及びリスクネットワーク総会について
 - ・ NOE 委員会提出資料 (活動状況・活動計画)
 - ・ 各プロジェクトからの報告

・ その他

● 次回の会議は 2023 年 6 月 14 日 (水) 11:00 ~ の
予定です。

2023/6/1